

第4次千葉県青少年総合プランの施策体系

| 目指す姿 | 柱(4) | 基本目標(8) | 基本方策(20) | 外部評価 | 関連指標(29指標) | 重点事業(32事業) |
|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|--|--|--|--|
| 社会のみんなで成長を支え、子ども・若者一人ひとりの可能性を広げる千葉 | I 子ども・若者の健やかな成長と社会参画の促進 | 1 自分らしく生き抜く力の育成と健康・安全安心の確保 | ①健康と安全安心の確保 | ○朝食を毎日食べていると答えた児童生徒の割合 ○小学校における新体カテストの平均点 | ○いきいきちばっ子食育推進事業 ○いきいきちばっ子コンテスト「遊・友スポーツランキングちば」の実施 ○ちばっ子「学力向上」総合プラン ○教職員の研修事業 ○公立学校・私立学校の教職員を対象とした合同研修 ○ICT活用実践校の指定(ちばっ子の学び変革推進事業) ○千葉県学校ICT化サポート事業 ○特別支援アドバイザー事業 ○主権者教育の推進 ○小・中・高等学校のキャリア教育総合推進事業 ○高校生インターンシップ | |
| | | | ②社会を生き抜く力の育成 | ○将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 ○授業で、話し合い活動がしっかりできていると考えている児童生徒の割合 ○全国学力・学習状況調査の平均正答率 | | |
| | | | ③子どもたちの可能性を引き出す教育の実現 | ○組織的・継続的な研修を行っている学校の割合 ○児童生徒のICT活用を指導できる教員の割合 | | |
| | | 2 共生社会の実現に向けた教育の推進と職業的自立の促進 | ④多様な学習ニーズに対応した教育等の推進 | ○幼・小・中・高等学校において作成した「個別の教育支援計画」を学年間、他校種への引継ぎ資料として活用した割合 ○幼・小・中・高等学校において作成した「個別の指導計画」を学年間、他校種への引継ぎ資料として活用した割合 | | |
| | | | ⑤子ども・若者の社会参画の促進 | ○地域や社会をよくするために何をすべきか考える児童生徒の割合 | | |
| | | | ⑥職業能力の習得/就労支援の充実 | ○職場体験・インターンシップを実施している公立学校の割合 | | |
| | II 様々な状況下にある子ども・若者への支援と非行・犯罪等被害の防止 | 3 きめ細やかな対応が必要な家庭、子ども・若者への支援の充実 | ⑦総合的な相談・支援体制の整備 | ○スクールカウンセラー(SC)及びスクールソーシャルワーカー(SSW)の年間配置時間総数 ○教育改革推進事業によりスクールカウンセラー(SC)を設置する学校数 | ○スクールカウンセラー等配置事業(いじめ防止対策等推進事業の一部) ○教育改革推進事業(教育相談体制の整備) ○訪問相談担当教員の配置 ○不登校児童生徒支援推進校の指定 ○不登校児童生徒支援チームの設置 ○いじめ防止対策等推進事業 ○障害児短期入所の充実 ○生活困窮者自立支援制度による子どもの学習支援事業 ○スクール・サポーター制度 ○里親委託を推進する事業 | |
| | | | ⑧様々な困難や配慮を要する状況に応じた支援の充実 | ○学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合 ○本県のいじめの認知件数に占める、いじめの解消しているものの割合 | | |
| | | | ⑨障害のある子どもへの支援 | ○短期入所事業所数(障害のある子どもを受け入れる事業所) | | |
| | | | ⑩子どもの貧困対策の推進 | ○生活保護を受けている子どもの高等学校等進学率 | | |
| | | 4 非行・被害防止 | ⑪非行・犯罪防止と立ち直り支援 | ○スクール・サポーターが訪問した中学校の割合 | | |
| | | | ⑫虐待・犯罪等の被害防止 | ○里親等委託率 | | |
| | III 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の応援 | 5 世界を舞台に活躍する能力の育成 | ⑬世界を舞台に活躍する能力の育成 | ○生徒の卒業段階における英語力(中学生:CEFR A1レベル、高校生:CEFR A2レベル) | ○グローバル人材プロジェクト事業(小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業) ○グローバル化に対応した英語教育の充実事業(学習支援ソフトを活用したスピーキング力向上、ALT(外国語指導助手)活用の充実) ○グローバル人材プロジェクト事業 | |
| | | | ⑭若者の新たな挑戦の応援 | ○国体入賞 ○新規就農者数 | | ○ちばジュニア強化事業 ○新規就農者育成総合対策(就農準備資金・経営開始資金) |
| | IV 子ども・若者の成長を支える地域・社会づくり | 7 地域社会の連携の強化 | ⑮子ども・若者の成長を支える担い手の養成・確保・支援 | ○スクールカウンセラー(SC)及びスクールソーシャルワーカー(SSW)の年間配置時間総数 ○青少年相談員の定員に対する充足率 | ○スクールカウンセラー等配置事業(いじめ防止対策等推進事業の一部) ○青少年相談員設置事業 ○青少年相談員設置事業 ○「コミュニティ・スクール」設置推進事業 ○通学路安全推進事業 ○青少年ネット被害防止対策事業(インターネット適正利用啓発講演) ○保育所整備促進事業補助金 ○地域子育て支援拠点事業 | |
| | | | ⑯多様な主体による取組の推進と連携 | ○青少年相談員が地域において実施する取組への青少年の参加者数 | | |
| ⑰家庭・学校・地域の連携 | | | ○コミュニティ・スクールを導入した学校の割合 | | | |
| ⑱子ども・若者を守る環境の整備 | | | ○児童生徒の登下校時における交通事故死傷者数 | | | |
| 8 社会環境の整備 | | ⑲情報社会への対応 | ○小中学生の保護者向けにインターネット適正利用啓発講演を実施している市町村数 | | | |
| | | ⑳子どもを育てる環境の整備 | ○保育所等の待機児童数 ○地域子育て支援拠点の数 | | | |